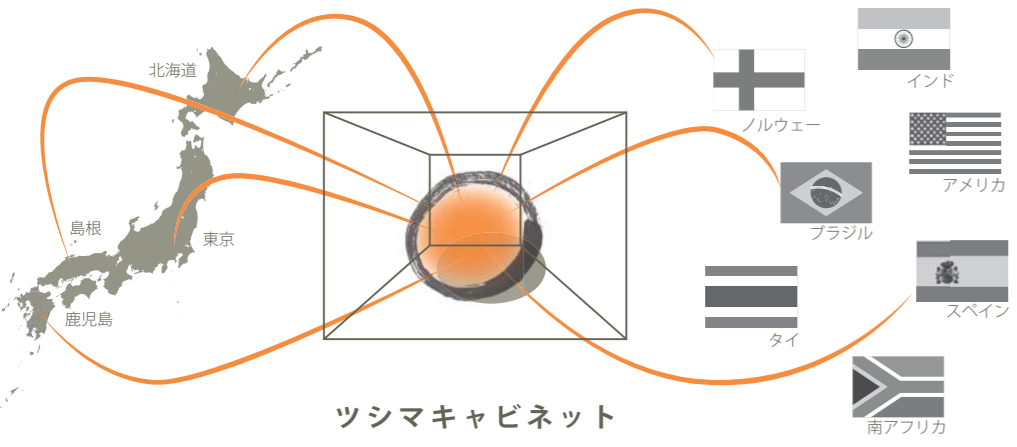


津島本町筋に溢れる灯り

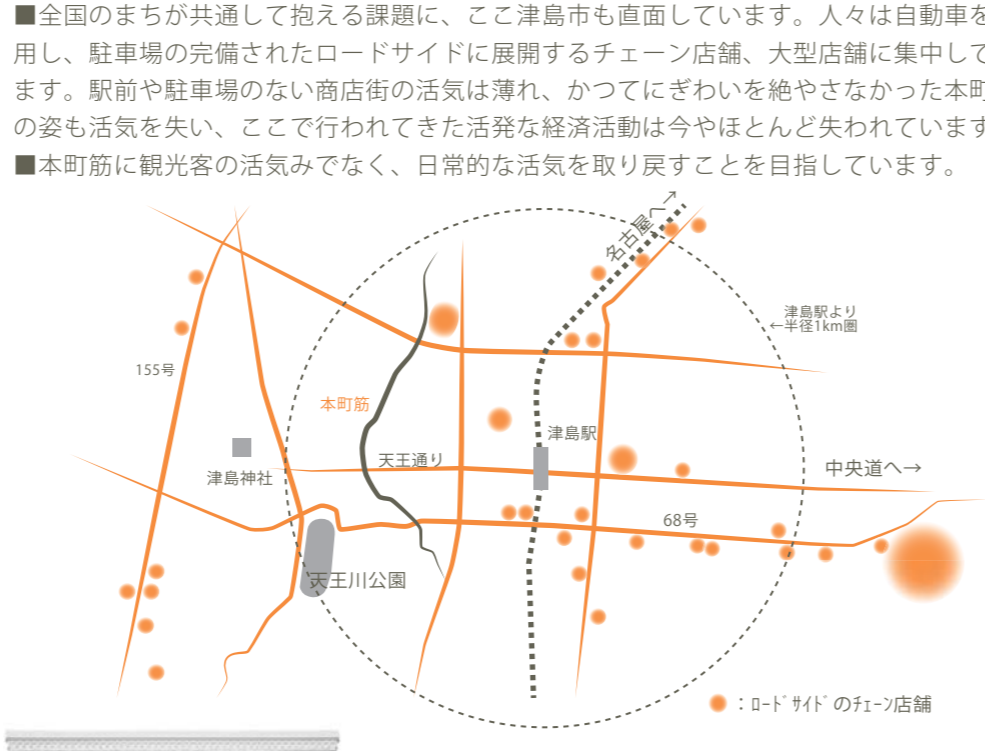
「ツシマキャビネット」による本町筋の再生



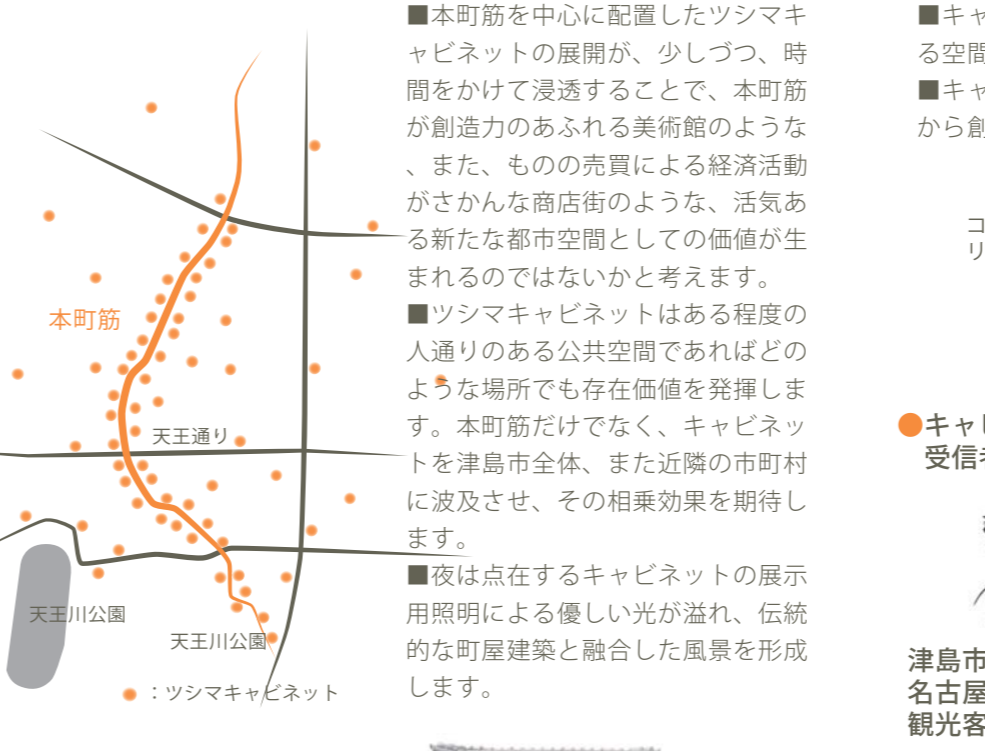
■「ツシマキャビネット」という公共空間（本町筋）に隣接して建築する、小さな賃貸展示空間を点在させることを提案します。このツシマキャビネットは津島の人々、日本の人々、世界の人々が誰でも使用することができます。

■人が引越すのは困難ですが、宅配便が普及した現代は、物の引越は容易です。津島市民だけでなく日本中、世界中のものづくりの創造力を少しづつ増やすことで、このまちに新たな風を吹き込み、津島全体をこの本町筋から創造性をはくむ町へ変えていくことを望みます。

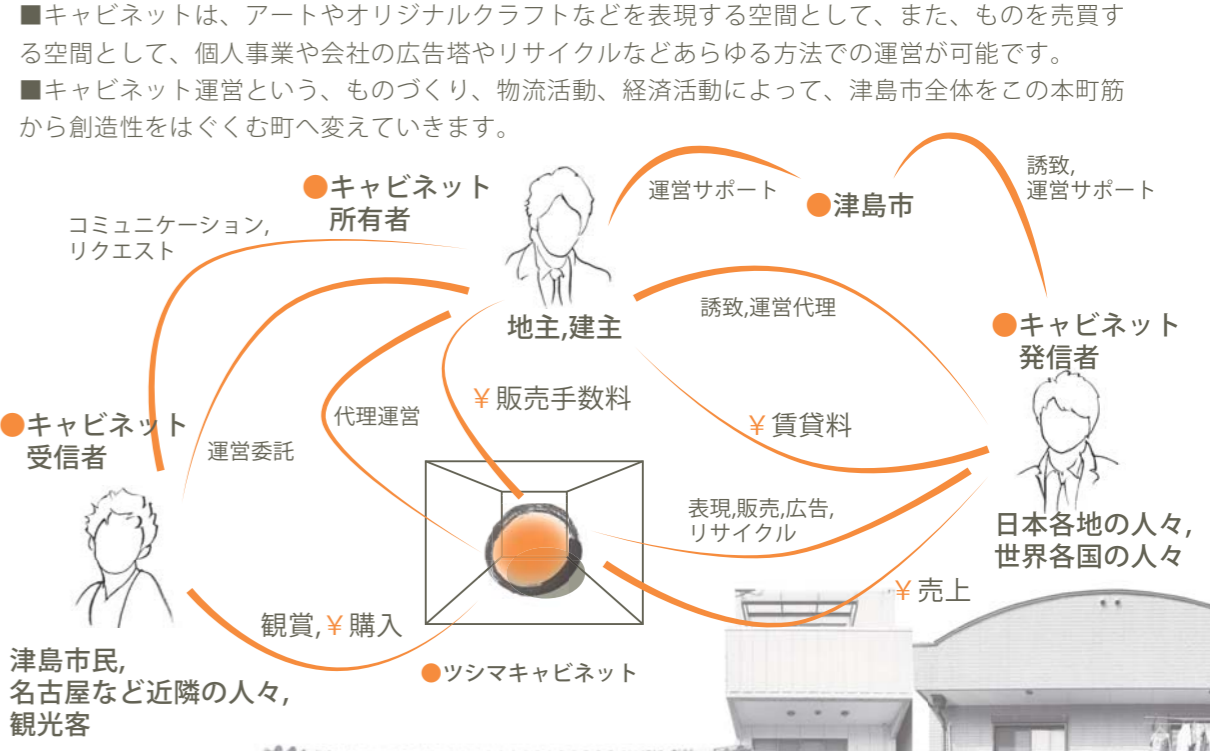
本町筋の現状と展望



キャビネットが溶け込むまちへ



キャビネットの活用方法



リアルなディスプレイとインターネットのディスプレイ

■インターネットでは日本中、世界中のものを簡単にみることができ、それは、パソコン画面というデジタル媒体を通しての体験であり、リアルなものとは一線を画します。ツシマキャビネットによって、人とのリアルな出会いを実現する場を、津島本町筋につくことで、この問題を解消します。

■インターネットの普及がさらに進むにつれて、リアルなものに触れる体験は、減少していき貴重になり、より価値を増していくことが想像されます。



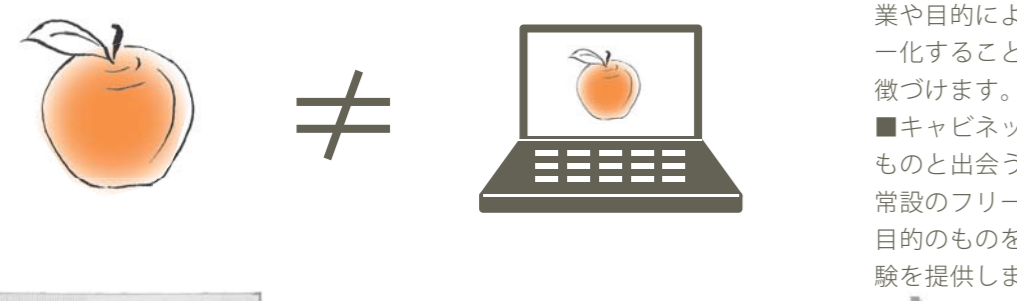
インターネットとの融合

■まちに点在するキャビネットのすべては、インターネット上で管理されています。事前にキャビネットの状況を調べておくことで、ピンポイントで目的のキャビネットへたどりつくことができます。

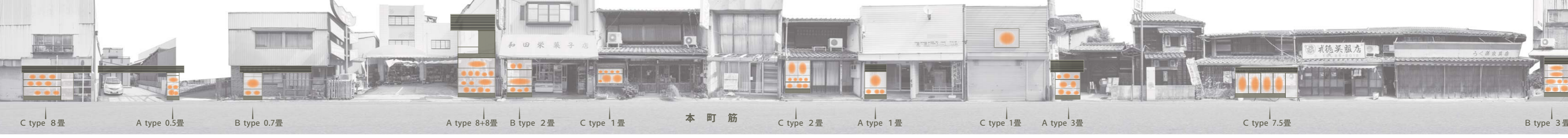
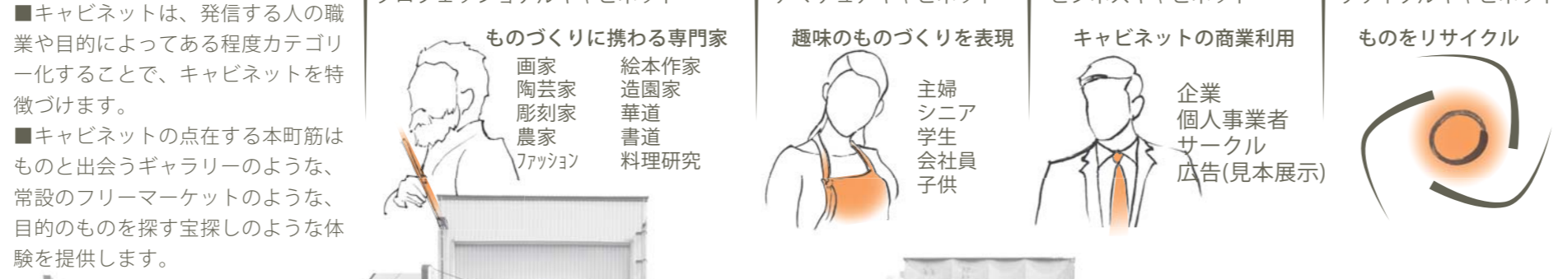
■どのようなキャビネットがどこにあるか、誰が展示しているか、展示物の値段、キャビネットの最近の状況、利用状況、キャビネットの人気ランキングなどすべての情報が一覧できるようにしています。リアルなものやよりリアルなものにインターネットを利用したコミュニケーションも可能になります。

■一度キャビネットで見物を見て、後からインターネット上で購入することも可能になります。

Class Name	Job	Address	Cabinet No	Price
Pro 1号	主婦 陶芸家	愛知 名古屋	A-101-01-08	¥2,000
Amat 1号	学生 美術専攻	東京 武蔵野	A-205-02-06	sold-out
biz 会社A	玩具メーカー	大阪 梅田	C-108-10-05	¥5,300
Amat 2号	7777 デザイナー	愛知 津島	J-205-01307	¥900
Pro 3号	7777 デザイナー	海外 アメリカ	F-305-05-08	¥12,000



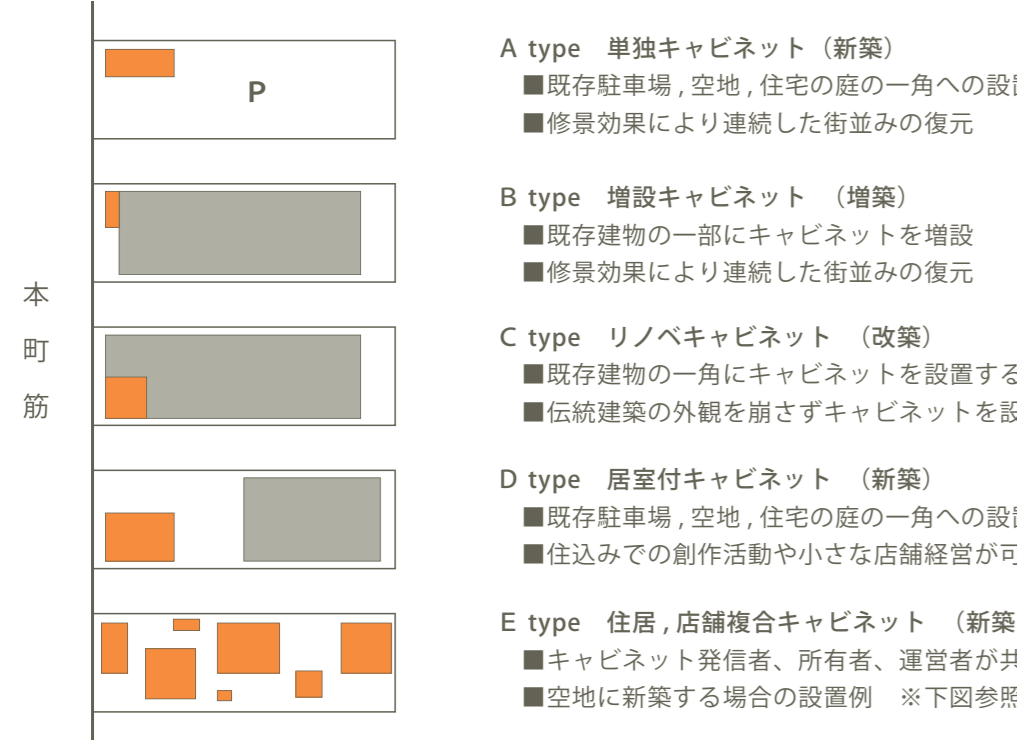
キャビネットの種類



キャビネットの種類

■キャビネットは敷地条件、既存の建物条件によって、最適な設置方法を決定します。

■現状の本町筋の古い街並みは完全に保存されておらず、駐車場や空地、現代住宅などが点在し、連続した歴史のある町屋建築の風景は部分的な存在にとどまっています。キャビネットを本町筋に効果的に点在させることで、街並みの空白部分を補完し、連続性を生み出します。



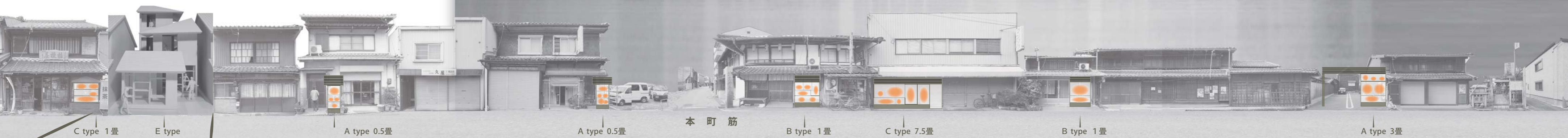
キャビネット空間の大きさ

■敷地の状況、既存建物の状況によって空間の大きさを選択します。

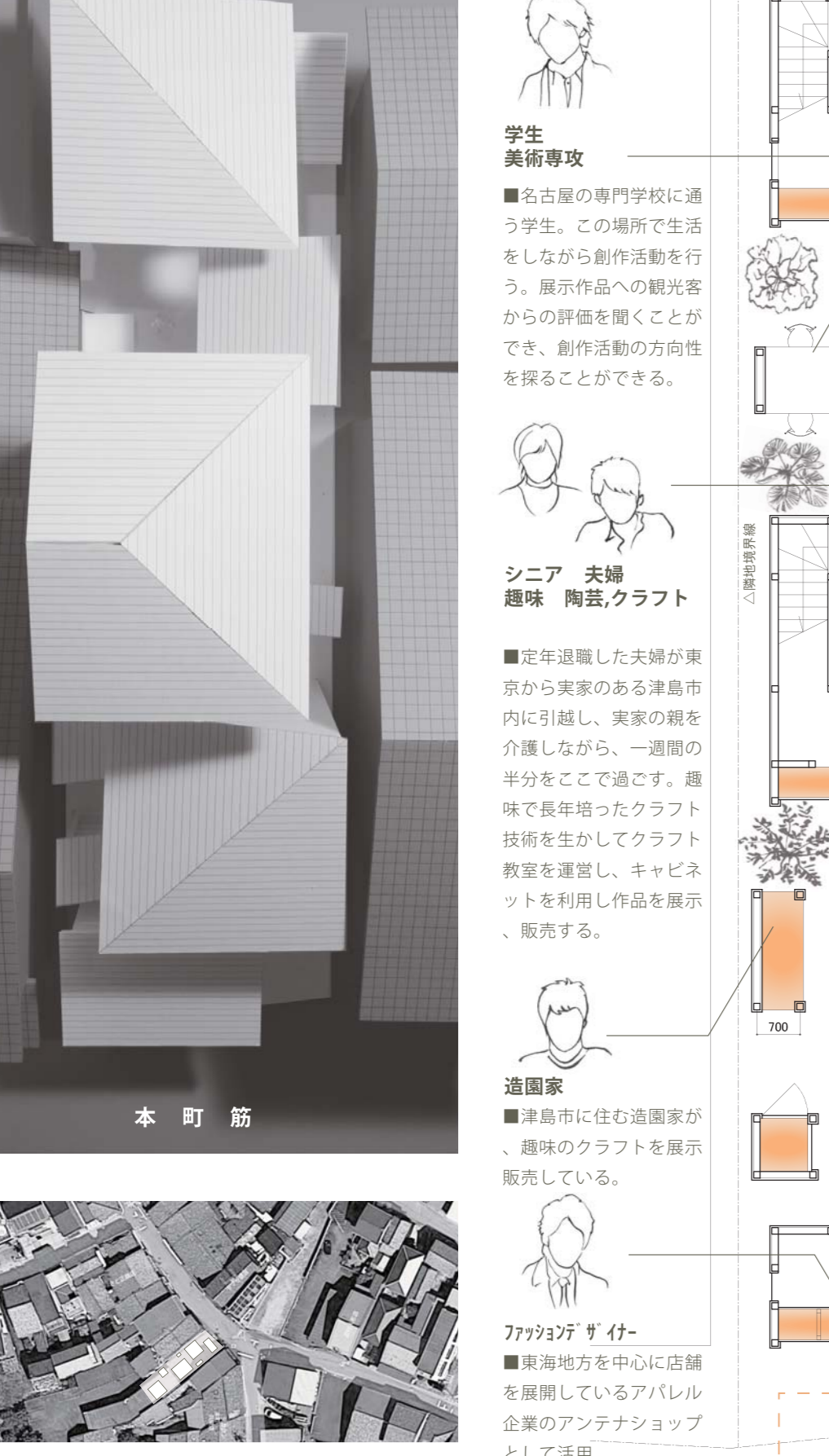
■キャビネット建築は、既存の町屋と対応する日本の伝統的な尺モジュールと、一般流通材の柱、梁による在来軸組構法を採用します。建設コストを過度に高価なものにしないよう、施工もしやすいようにします。

■キャビネットの棚は、①縦板固定横板可動 ②横板固定縦板可動 ③特殊形状キャビネットの3種類のモジュールで建物に組み込み、あらゆる展示物のサイズに対応出来るキャビネットとします。

■キャビネットは都市空間側(本町筋側)にも、室内側(ギャラリー、店舗)にも展開できるようにします。都市空間側は広く人々へ積極アピールでき、一方室内側は個性あるキャビネット空間全体を個性豊かに表現できるようにします。

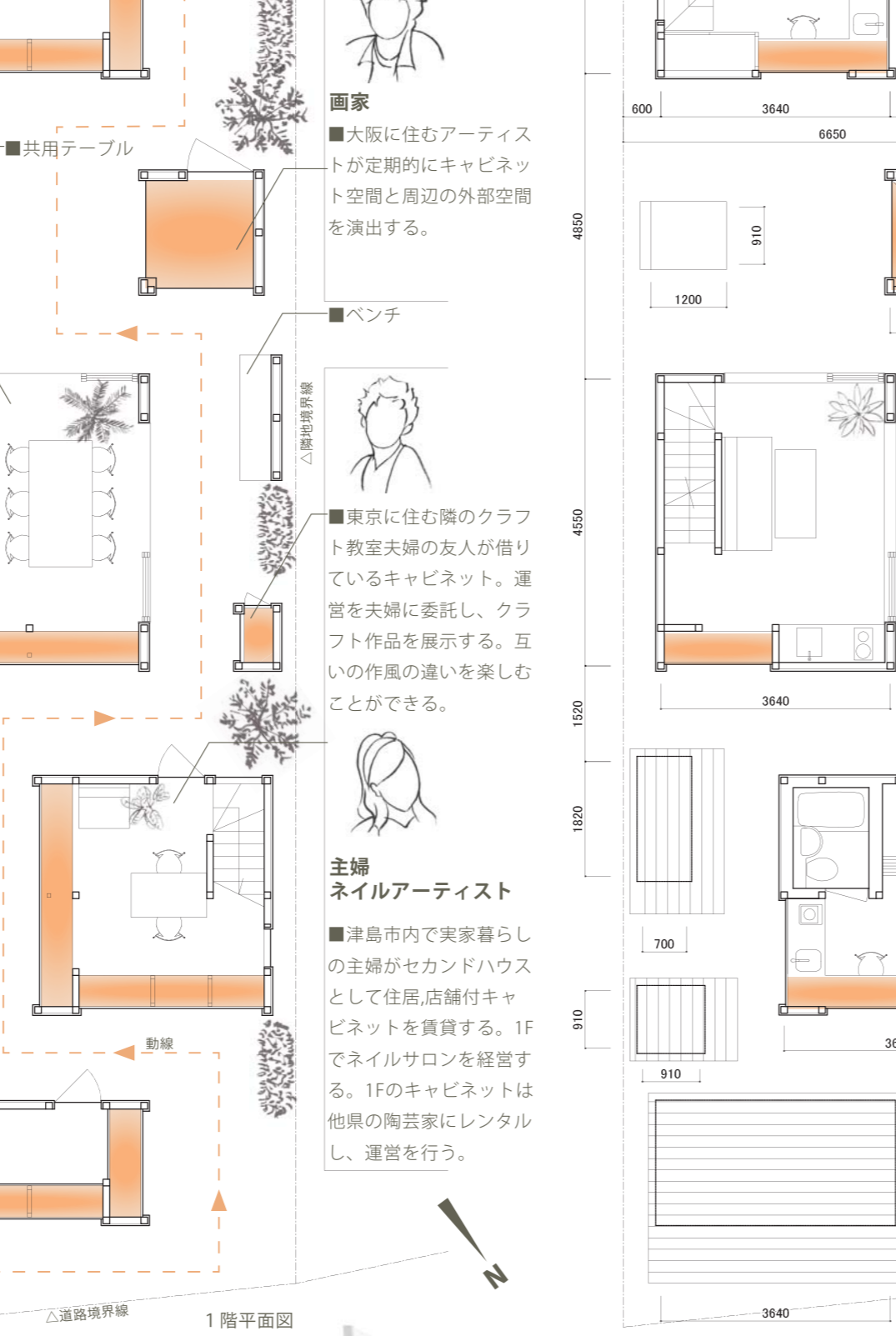


住居、店舗複合キャビネット



住居、店舗複合キャビネット

■本町筋に面した住居、店舗複合キャビネットは、大きさ異なる賃貸キャビネット建築が互いに距離をとり、路地を形成するように配置します。特徴的な間口が狭く奥行きが長い敷地の最奥部まで都市空間(本町筋)を導入し、都市との接触面を拡大し、キャビネット建築のメリットを活かします。



住居、店舗複合キャビネット

■1階はキャビネット空間、アトリエ、店舗などを想定しています。2階には居住空間があり、住込みでの運営ができるよう、最低限の生活ができるようになっています。

■キャビネットは賃貸であるため、キャビネットの見やすい高さによって、A、B、Cの4クラスに分類され、賃賃料金が決定されます。

■屋根は勾配屋根とし、本町筋側へは平入形状とし街並みの連続性へ配慮します。敷地の奥に行くに従って、分棟したそれぞれの建築はキャビネット側へ屋根勾配をとり、庇が折り重なるような外観を形成します。伝統的な建築と現代の都市機能によって生まれた外観が、新たな街並みを形成していきます。

■本町筋商業用途地域が多いことや間口の狭い敷地形状が多いため、外壁材は窯業系サイディングの上塗仕上げ、一部に不燃木材を使用します。

